

受験 番号	
----------	--

令和6年度

公立高等学校入学者選抜

学力検査

国語

(第1時 9:05～9:55)

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、開いてはいけません。
- 2 解答用紙は、この表紙の裏面になります。
- 3 「始め」の合図があったら、この表紙を取り外し、表裏それぞれの面に受験番号を記入してから、解答用紙が表になるように折り返しなさい。
- 4 問題は、8ページまであります。
- 5 問題は、第一問から第六問まであります。
- 6 答えは、全て解答用紙に書き入れなさい。
- 7 「やめ」の合図で、すぐ鉛筆をおきなさい。

令和6年度
公立高等学校入学者選抜学力検査問題

国語

第一問 次の問いに答えなさい。

問一 次の文の——線部①～⑥のうち、漢字の部分はその読み方をひらがなで書き、カタカナの部分は漢字に改めなさい。

・ 贈り物をきれいに包む。①

・ 屋上に望遠鏡を据える。②

・ 画用紙に顔の輪郭を描く。③

・ 池に釣り糸をタらす。④

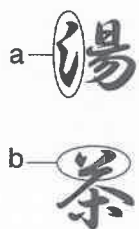
・ 打ち合わせをメンミツに行う。⑤

・ 妹たちのけんかのチュウサイに入る。⑥

問二 次の文中には、誤って使われている熟語が一つあります。その熟語を、文意に合う同音の正しい熟語に改めて、漢字で答えなさい。

話し方に留意し、限られた発表時間の中で要点を完結に話す。

問三 次の行書で書かれた漢字について、○で囲んだa、bの部分に表れている行書の特徴の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



- | | | | | | |
|---|---|-------|---|---|-------|
| ア | a | 点画の変化 | — | b | 点画の省略 |
| イ | a | 点画の連続 | — | b | 点画の省略 |
| ウ | a | 点画の省略 | — | b | 筆順の変化 |
| エ | a | 点画の連続 | — | b | 筆順の変化 |

第二問 ある中学校の体育委員会では、中学生の体力が低下しているという全国調査の結果が話題となり、委員会が主体となって、昼休みに運動の時間を設けることになりました。そこで、生徒の考えを取り入れた企画とするために、全校生徒を対象にアンケートを実施します。次は、体育委員会で作成中の「アンケート用紙の下書き」と、アンケート係のAさんたち三人が行った「話し合いの一部」です。あとの問いに答えなさい。

【アンケート用紙の下書き】

運動の企画に関するアンケート

体育委員会では、昼休みに10分間の運動の時間を設けたいと考えています。皆さんの考えを取り入れた企画としたいので、次の質問に対して、あてはまるもの1つに○を付けてください。
ご協力をお願いします。

質問1 運動の企画に取り組むんだったら、あなたはどのような単位で参加したいですか。

ア 個人 イ グループ ウ クラス

質問2 あなたはどれくらいの頻度で運動の企画に取り組みたいです。

ア 毎日 イ 1日おき ウ 週1回

質問3 次の中で、あなたが取り組みたいと思う運動はどれですか。

ア ランニング
イ 縄跳び
ウ ダンス
エ ボール
オ 体力測定コーナー

【話し合いの一部】

〈Aさん〉

① 【アンケート用紙の下書き】を見直して、アンケートがさらによいものになるよう、改善点を挙げていこう。これから、このアンケートの表現と、質問の形式について話し合おう。まず、質問に入る前の文章の表現はどうか。

〈Bさん〉

このアンケートの目的は伝わるけれど、体育委員会が運動の時間を設けることとした理由も伝えられないかな。

〈Cさん〉

全国調査の結果の資料をよく読んでみて、その文章の一部を

② したらどうだろう。運動の時間を設けることに説得力を持たせることができるし、アンケートを実施する必要性もいっそう伝わると思うよ。

〈Bさん〉 そうだね。そのときは、資料の③をしつかり示そうね。

〈Aさん〉 なるほど。改善点として取り入れよう。次に、質問や選択肢の表現はどうか。

〈Cさん〉 質問1について、この質問には話し言葉のくだけた表現が含まれているから、書き言葉に直した方がいいね。

〈Aさん〉 そうだね。アンケートは多くの人が読むものだから、適切な表現にしたいね。そのほかに気になる点はないかな。

〈Bさん〉 質問2について、アンケートの対象は全校生徒だから、「頻度」という言葉は一年生には難しいかもしれないね。④「回数」など別の言葉に改めることで、質問内容が正しく伝わると思うよ。

〈Cさん〉 なるほど。私は気にならなかったけれど、一年生のことを考えれば、Bさんの意見のとおり言葉を変えた方が正しく伝わりそうだね。

〈Aさん〉 では、次の話題の、質問の形式について話し合おうか。

〈Bさん〉 質問1と2については、答えやすさや集計のしやすさを考えても選択肢が適切な形式だと思っけれど、質問3については、記述式にして自由な考えを引き出した方がいいと思うよ。

〈Aさん〉 Bさんは、質問3の形式を記述式にした方がいいという意見だけれど、Cさんはどうか。

⑤ 私も、自由な考えを引き出すために、記述を取り入れるという考えには賛成だよ。ただし、記述式だと、さまざまな考えを引き出せる反面、記述内容を読み取って整理することが難しくうだね。選択肢のまま、質問3の選択肢に「その他」を追加して、そこに記述欄を設けるといいのはどうか。

〈Bさん〉 なるほど、そうだね。あと、質問3の選択肢には、伝わりづらなものや選択肢としてふさわしくないものがあるね。

〈Cさん〉 そうだね。選択肢の「エ」は、この表現だと説明不足に感じると、「オ」は運動とは言えないかな。

⑥ 選択肢の表現の適切さも吟味したいけれど、今の話し合いの話題は質問の形式についてだから、選択肢の表現については、またあとで話し合おう。二人の意見を踏まえて、質問3は選択式と記述式を組み合わせるといふ方向で検討していこうか。

〈Aさん〉

選択肢の表現の適切さも吟味したいけれど、今の話し合いの話題は質問の形式についてだから、選択肢の表現については、またあとで話し合おう。二人の意見を踏まえて、質問3は選択式と記述式を組み合わせるといふ方向で検討していこうか。

選択肢の表現の適切さも吟味したいけれど、今の話し合いの話題は質問の形式についてだから、選択肢の表現については、またあとで話し合おう。二人の意見を踏まえて、質問3は選択式と記述式を組み合わせるといふ方向で検討していこうか。

選択肢の表現の適切さも吟味したいけれど、今の話し合いの話題は質問の形式についてだから、選択肢の表現については、またあとで話し合おう。二人の意見を踏まえて、質問3は選択式と記述式を組み合わせるといふ方向で検討していこうか。

問一 【話し合いの一部】の中の「アンケート用紙の下書き」を見直して、^①で始まるAさんの発言について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 話し合いのねらいを述べたうえで、話し合う際の話題を提示している。
- イ 自分の立場を明らかにし、適切な根拠を挙げながら意見を述べている。
- ウ 話し合いの中で、分からないことを質問したり確認したりしている。
- エ 話の構成や順序を工夫しながら、問題点を分かりやすく指摘している。

問二 【話し合いの一部】の中の^②、^③にあてはまる言葉の組み合わせとして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ② 変更 | ③ 訂正
- イ ② 出典 | ③ 引用
- ウ ② 引用 | ③ 出典
- エ ② 訂正 | ③ 変更

問三 【アンケート用紙の下書き】の中の~~~~線部「取り組むんだったら」を、適切な書き言葉に改めて、十字以内で答えなさい。

問四 【話し合いの一部】の中に「回数」など別の言葉に改めることで、^④質問内容が正しく伝わると思うよ。」とありますが、このBさんの発言の意図について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア アンケート対象者の回答意欲を喚起し、企画提案者の熱意を率直に伝えようとしている。
- イ アンケート対象者の語彙力を踏まえることで、生徒全員から正確な回答を得ようとしている。
- ウ アンケート対象者の学習の実態を考慮し、全校生徒の表現力を高めようとしている。
- エ アンケート対象者の問題意識に訴えることで、大事なことを重点的に伝えようとしている。

問五 【話し合いの一部】の中の「私も、」で始まるCさんの発言について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア このあとの話し合いの論点を提示して、自分の考えと異なる点を指摘し、具体例を挙げて反論している。
- イ 自分の経験を話したり、ほかの人の経験を聞き出したりして、全員の考えを引き出そうとしている。
- ウ 自分の意見にこだわらず、ほかの人の意見の納得できるところを見つけ、柔軟に意見を変えている。
- エ ほかの人の考えに対して賛同しながらも、工夫できることを加えて、よりよい案を提示している。

問六 【話し合いの一部】の中に「今の話し合いの話題は質問の形式についてだから、選択肢の表現については、またあとで話し合おう。」とありますが、次の文は、このAさんの発言の意図についてまとめたものです。^⑥にあてはまる適切な表現を考えて、十五字以内で答えなさい。

話し合いの展開を捉え、

ことをねらいとして発言している。

著作権保護のため本文等を掲載しておりません。

(鈴木) 鈴村 ふみ「大銀杏がひらくまで」による)

問一 本文中に「」とありますが、は、どのようなことに対して「」のですか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 年下にもかかわらず、としてのの技術を評価したこと。
- イ 付き合いが浅いのに、の性格を真面目で優しいと褒めたこと。
- ウ 二人をよく知らないのに、の変化をの影響だと語ったこと。
- エ 見てもいないの表情を、昔より穏やかになったと話したこと。

問二 本文中に「」とありますが、次の対話は、ここでのの思いについて話し合ったものです。あとの(一)、(二)の問いに答えなさい。

- 〈Xさん〉 は、の言葉を聞き、表情を見て、かつての仕事に惹かれたのは、Aと気づいているね。
- 〈Yさん〉 うん。は、その頃の自分の気持ちを思い出したんだよ。
- 〈Xさん〉 そうだね。だからこのあとのところで、を前にして、以

前、Bと考え、への関心を捨てたことを恥じたんだね。

- (一) Aにあてはまる表現を、本文中から十八字でそのまま抜き出して、はじめの五字で答えなさい。
- (二) Bにあてはまる適切な表現を考えて、三十文字以内で答えなさい。

問三 本文中に「」とありますが、ここでのの描かれ方を説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア の仕事に対する思いを一心に聞くが、三人称の視点から描かれている。
- イ の相撲への深い愛情にあざんとするが、三人称の視点から描かれている。
- ウ 力士に向き合うの苦しさに共感するが、の視点から描かれている。
- エ 人生の先輩としてのの助言に反発するが、の視点から描かれている。

問四 本文中に「」とありますが、次の文は、このときのの心情を説明したものです。にあてはまる言葉を、本文中から十三字でそのまま抜き出して答えなさい。

仕事に戻ろうとしたに対してとっさに出た「」という自分の発言は、と感じ、自分自身でも驚いているということ。

問五 本文中に「」とありますが、がそのように決意した理由を、五十字以内で説明しなさい。

著作権保護のため本文等を掲載しておりません。

(布施 英利「はじまりはダ・ヴィンチから 50人の美術家を解剖する」による)

問一 本文中に「①とありますが、次の文は、このことについて述べたものです。あとの(一)、(二)の間に答えなさい。

筆者は、絵画から、A A がわかると考えたため、絵画を B 画家の、モネとセザンヌを取り上げるために、同時代に活躍し

(一) A にあてはまる表現として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 画家がどのような苦悩を持っていたか
- イ 人間の目に見える美しさの限界
- ウ 先人の表現技法や当時の流行
- エ

(二) B にあてはまる言葉を、本文中から七字でそのまま抜き出して答えなさい。

問二 本文中に「②とありますが、次の文は、「モネ」の絵について、筆者の考えを説明したものです。にあてはまる適切な表現を考えて、三十字以内で答えなさい。

問三 本文中に「③とありますが、次の文は、「セザンヌ」の描き方について、筆者の考えを説明したものです。にあてはまる言葉を、本文中から八字でそのまま抜き出して答えなさい。

問四 本文中に「④とありますが、ここで筆者が述べる「とは、どのようなものですか。五十五字以内で説明しなさい。

問五 本文の論の進め方について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 絵画についての問題を提起したあと、主張の根拠として著名な芸術家の言葉を参照し、持論を展開している。
- イ 絵画についての話題を提示し、主張を支える具体例を挙げ、科学的な知見を援用して美術史を整理している。
- ウ 絵画についての自分の見解を述べ、例を対比的に提示しながら、問いかけを積み重ねて主張をまとめている。
- エ 絵画についての仮説を立て、絵画の観察と自身の経験を照らし合わせながら、仮説の有効性を検証している。

第五問 次の【I】の和歌、【II】の物語と、それらについての【対話】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【I】

冬ごもり春さり来ればあしひきの山にも野にもうぐひす鳴くも

〔万葉集〕による

【II】

先帝の御時、卯月のついたちの日、鶯の鳴かぬを詠ませ給ひける、公忠

春はただ昨日ばかりを鶯のかざれることも鳴かぬ今日かな

となむ詠みたりける。

〔大和物語〕による

*をつけた語句のへ注▽

卯月のついたちの日——旧暦四月一日。この日から夏がはじまる。

【対話】

〈Xさん〉 【I】の和歌の「冬ごもり」は「春」、「あしひきの」は「山」

という特定の語を導き出す A だね。

〈Yさん〉 うん。鶯の鳴く声によって B を詠んでいるよ。

〈Xさん〉 【II】の物語の中の和歌は、「かざれること」という表現を

用いて、鶯が C と捉えているところが面白いね。

〈Yさん〉 昔の人々にとって、春と鶯は強く結びついていたんだね。

問一 本文中の「給ひける」の読み方を、歴史的仮名遣いは現代仮名遣いに改めて、全てひらがなで答えなさい。

問二 【対話】の A にあてはまる表現技法として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 擬人法 イ 枕詞 ウ 体言止め エ 掛詞

問三 【対話】の B にあてはまる内容として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

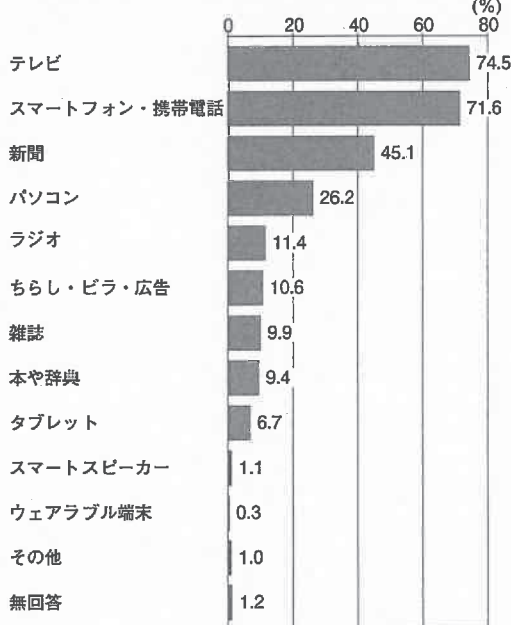
- ア 冬ごもりならではの楽しみ イ 山野から去りゆく春の風物
ウ 冬ごもり中の自然の厳しさ エ 山野にやって来る春の気配

問四 【対話】の C にあてはまる適切な表現を考えて、二十五字以内で答えなさい。

第六問

次のグラフは、全国の十六歳以上の人を対象に行った世論調査の、「毎日の生活に必要な情報を何から得ているか」という質問に対する結果です。あなたがこのグラフから読み取ったことと、その読み取ったことに対するあなたの考えを、百六十字～二百字で書きなさい。

問 あなたは、毎日の生活に必要な情報を何から得ていますか。利用することの多いものを三つまで選んでください。



※「新聞」、「雑誌」、「本や辞典」は、その電子版も含む。
 ※「スマートスピーカー」は、音声で会話するようにして使うスピーカーのこと。
 ※「ウェアラブル端末」は、スマートウォッチ（腕時計型）やスマートグラス（眼鏡型）のような身に付けるタイプの情報機器のこと。

（文化庁「令和4年度『国語に関する世論調査』より作成）